

【出席率】 会員63名中49名
【先々週の出席率】 91. 53%
【ヴィジター】 三条北より 中條耕二君
【先週のメイクアップ】
11/20 ロータリー財団地域セミナー(東京)へ
馬場信彦君 野崎正明君 田代徳太郎君
11/21 ロータリー研究会(東京)へ
～23 馬場信彦君



会長挨拶

坂本 洋司 会長



国際ロータリー会長
ウィルフリッドJ. ウィルキンソン [カナダ]
第2560地区ガバナー 渡辺 敏彦 [新潟南]
第4分区AG 藤井 三明 [分水]
会 長 坂本 洋司
幹 事 船久保孝志
S A A 大 溪 秀 夫
事 務 局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内
☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL <http://www.sanjo-minami.jp>



ご挨拶を申し上げます。

本日は、北クラブより中條パストガバナーがお越し下さっております。ごゆっくりとお過ごしいただきたいと思っております。

先週は、日本列島に寒波が到来、東京にも木枯らしが走り、北日本には積雪の地域もあり、愈々冬の準備が必要な時期になったことを感じる今日この頃でございます。

また、先週18日は、地区大会が朱鷺メッセで開催され、我がクラブから44名の皆様方のご参加をいただき、来年に向けての意気込みが感じられる大会でした。いろいろと勉強されて来たと思いますが、参考になるところは素直に取り入れ、来年に備えていただきたいと思います。参加された皆様方には本当に有難うございました。

本日は、『記憶』と『忘却』という言葉について考えてみたいと思います。私事ですが、最近特に物忘れが多くなりまして家内にも時々小言を言われるようになりました。そこで、健忘症とか記憶減退症という症状があることを知り、それに近づいてきたのかと心配になり、少し神経質になっております。

『記憶』とは、物事を心に留めておくことであり、『忘却』とは、記憶していたものをすっかり忘れてしまうことだそうです。

この二つの言葉だけを並べてみると、ほとんどの人は、記憶力が乏しくなったなあ、歳のせいにして自分自身に言い聞かせておられると思いますが、それが普通の人だそうです。

記憶力が優れていると頭が良い、覚えていてもすぐ忘れてしまう人は逆に頭が悪いと言われますが、それも一理あると思いますが、我々の年代になると、時間が経つにつれ記憶が薄れたり、出なくなったり、やがて忘れるということは、自然の現象であって、それ程恐れることではないとある人から教えられました。そんなことで少し安心致しましたが、冒頭に申し上げた『記憶』・『忘却』の意味ですが、いやな記憶は忘却することが一番の得策かと思います。

さて、本日は石山さんの卓話がございます。石山さん、楽しみにしております。宜しくお願い致します。

幹事報告

船久保 孝志 幹事

●渡辺ガバナー事務所より 2560地区地区大会出席お礼

委員会報告

◎親睦委員会 坂井 栄作君

忘年家族会のご案内



と き 12月17日(月) 18:30~

と ころ 饞心亭 おゝ乃

会 費 会員 3,000円 ご夫人 5,000円

キャンセル 当日17日のAM10:00までにご連絡下さい。それ以降につきましては会費ご負担いただきます。

素敵なゲストが素敵な時間をお届けします。お楽しみに・・・☆

どうぞ奥様と一緒ににお出かけ下さい。多くの皆様のご出席をお待ち申し上げます。



12月のお祝い

会 員 誕 生

11日 鈴木圀彦君

12日 大溪秀夫君

夫 人 誕 生

5日 赤塚康子(寧)さん

18日 嘉瀬弘子(修)さん

19日 坂井洋子(範夫)さん

23日 坂本満寿子(洋司)さん

結 婚 記 念

8日 佐藤 譲君 ・ 玲子さん

19日 永桶栄資君 ・ シイさん

25日 野水孝男君 ・ 智恵子さん

* * おめでとうございます * *

一週間の振り返り・・・心とほほえましいお話をBOXに

ニコニコボックス

～ 11月26日 22,000円 今年度累計 433,000円 ～

- 坂本君 ○先週の朱鷺メッセでの地区大会、大勢のご参加本当にご苦勞様でした。
○本日の卓話、石山さんよろしくお願ひ致します。
- 船久保君 石山さん、卓話ご苦勞様です。所用のため途中退席お許し下さい。
佐藤(嘉)君 金曜日、長女の結婚式でした。泣くまいと思っておりましたが、涙がかってにでて大騒ぎでした。
- 石山君 今日、卓話当番です。宜しくお願ひします。
木原君、坂井(範)君、鈴木(圀)君、田代君 石山さん、卓話ご苦勞様です。楽しみにしています。
- 馬場(信)君 ○佐藤譲先生が体調を崩されたとか。一日も早いご快復を祈念しております。
○11/20財団セミナー、11/21～23ロータリー研究会と東京へ行って来ました。
ウィルキンソンRI会長に天狗様バッヂを差し上げました。会期中の緑のジャケットにはしっかりつけておられました。
○本日、中條PGより「地区大会」の写真を頂きました。有難うございました。
- 吉井君 先日の地区大会終了後の出来事。木枯らしとビル風の中、バスに戻る途中、一瞬の突風で飛ばされそうになった私を事務局の長橋さんが重石になってわしづかみにしてくれました。命の恩人に一口。長橋大明神・・・！！
- 安達君 先日の地区大会には皆様大変お世話になりました。
吉田(秀)君 小春日和とは昨日、今日を言うのでしょうか、予報では今夜からまた荒れるのだそうです。残念。
- 滝口君 小春日和というのか気持ちの良い天気になりました。工場のペンキを塗っているのでも2、3日続かないかなあ！
- 荒澤君 宝くじが当たりますように願ひを込めて、BOXに協力します。
佐藤(秀)君 陽気に誘われて、BOXに協力します。
岡村君、田中(久)君、田中(悌)君、野崎君、野中君、野水君 BOXに協力致します。
- 佐々木君 ニコニコボックス担当の佐々木です。皆さんご協力有難うございました。

2007年6月14日に挙行されます我がクラブ創立40周年記念式典に関する情報をお届け致します。



専社・新たなるスタート40

40周年への道

40周年記念式典まであと201日です。

祝賀会出演者紹介 **津軽三味線奏者 高橋竹山 たかはし ちくさん**

プロフィール



東京に生まれ。幼少の頃に三味線に出会い、11歳で稽古を始める。17歳の時に津軽三味線奏者の高橋竹山のレコードを聴いたのがきっかけとなり18歳で竹山の内弟子となる。三味線のみならず津軽民謡も師から学び、高橋竹山の名で共に舞台に立つ。内弟子生活6年の後、独立。

初の独奏会を渋谷のジャンジャンで開いて以後、独自の演奏活動を行いながら、師について日本国内、海外でも共演した。ヴァイオリンとのセッションなどを収めたCDのリリース、イギリスのエジンバラ・フェスティバルへの参加と津軽三味線の新境地を拓く。

97年、二代目高橋竹山を襲名。基本を大切にしながらも、民謡にこだわらず様々なジャンルの演奏家と共演活動の場を広げ、独自の音楽性を模索している。そんな現代感覚と女性らしい繊細なセンスを盛り込んだリサイタルを全国各地で開催している。

卓話

「海外協力隊員」

石山 莊一 会員



本日の卓話当番と言うことで何を話せば良いか考えた末、若かりし頃念願だった「海外協力隊」の話をさせていただきます。

私が高校2年生の時、母方の叔父が日本航空に勤務した関係でアメリカに移動になり、一年後に三条に里帰りをした時、私にアメリカに留学しないか誘いがありましたが、まだ16歳という考えも、自分で判断もできない年齢で、また、その頃三条高校で体操部に所属しており体操が面白く、せつかくの誘いを断ってしまいました。

高校を卒業後、東京のいすゞ自動車に入社。車の仕事に従事して2～3年した頃、同僚が退職して何人かの人が「海外協力隊」として世界へ飛び立って行きました。その中でも一番友人の一人は今でもカナダのバンクーバーに住んでおります。私にも一緒の行かないか誘いがありましたが、残念ながら長男であるがゆえ、母が一人で三条に居るのを残して海外に行くことはできず断念した訳でございます。

協力隊員は40歳まで参加資格があります。地元、三条に戻り、商売を創めてからも、40歳になった時には、「これで協力隊に参加できない」とまだまだ諦めきれませんでした。が、「宿命なのだ」と自分に言い聞かせました。

もし、海外に行っていたら私の人生は変わっていたかもしれません。皆さんと会う機会もなかったかもしれません。今はどうやら生きていますので、これで良かったのかもしれませんが。そして、今度生まれ変わった時にはアフリカに行っているかもしれません。

これが私の若かりし頃の夢でした。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか